

承認No. 730 株式会社鹿児島イーデン電気

経営革新計画のテーマ

自社特許技術を改良発展させた光触媒製品の開発 ・提供と代理店網を活用した販路開拓

経営革新承認日：平成30年3月14日 承認期間：平成29年12月～令和2年11月

“環境の変化に合わせて業態を柔軟に変化”

平 成元年 12月に設立。もともと、現代表取締役は、酪農や化粧品販売、内水面養殖など様々な事業を行っていた。昭和の終わりから平成初めにかけて、キュービクルを小型化し省エネを実現する商品を開発したイーデン電気技研（福岡県）の販売代理店になり、県内の病院や工場などに小型キュービクルシステムを付設する省エネ電気設備工事業を開始。しかしながら、法改正等により、そのシステムが使われなくなったため、当該工事業の継続が困難となる。

15年ほど前から、大手住宅機器メーカーの光触媒技術に目をつけ、「抗菌」「消臭」効果の高いハイドロテクトコートなどの外壁塗装工事を始める。また並行して、光触媒を専門とする鹿児島大学教授とともに、銀を混入した銀系光触媒「イーデンフラッシュ」を開発。さらに、新たに「透明液状光触媒」の開発にも成功し、特許を取得するなど、産学官連携による自社技術開発（R&D）にも力を入れてきた。



EDF (イーデンフラッシュ)

EDF イーデンフラッシュ
光触媒は環境を守る不思議なエネルギー
光のエネルギーを利用して安全・安心生活

光触媒は、酸化チタンを主原料とする、日本初の新しい技術です。
酸化チタンを塗布した壁や家具等に太陽光や蛍光灯の光を当てると紫外線に反応して強力な酸化作用が生じ、有機物や有害物質、ガス類を酸化分解します。
このメカニズムを光触媒といいます。
光をエネルギーとするクリーンな環境浄化力が光触媒です。

イーデンフラッシュの説明

“LEDの普及に合わせて技術開発を進化させる”

今 回の経営革新計画では、従来の蛍光灯の光に反応するイーデンフラッシュにさらに改良を加え、近年普及が進んできたLEDライトのような可視光線でも反応する「イーデンフラッシュV」を開発。その販売を開始しており、売上高が5%程度向上し、すでに効果がでてきつつあり、おおむね計画通り推移している。

会社概要	代表者：川崎 勝	業種：塗装工事業
	創業年：平成元年(1989年)	従業員数：2人
	資本金：10,000千円	
	所在地：鹿屋市東原町 6827	
	電話番号：0994-44-6396	E-mail：daisuke@edfk.jp

“「代理店ネットワークの構築・機能の強化」”

当社の販売戦略については、塗装工事の発注元から発注を受け、直接塗装工事をするものではなく、いわゆる代理店ネットワークを構築することで、基本的にイーデンフラッシュ商品群自体を工事業者に販売する形をとっている。代理店ネットワークである「県光触媒施工協会」には県内22社の建設会社が加盟しており、当社がその事務局を務めている。代表取締役の息子である専務の元、この代理店ネットワーク機能を強化しつつ、見込み発注者に対し、「イーデンフラッシュV」をはじめとした同社商品の付加価値を、よりわかりやすく伝える取組が欠かせないとして、PRツールを作成することとしている。

“今後の取り組み”

今後は、より知名度を向上させ、県だけでなく、市・町有施設、学校、給食センター等へ使用されるよう営業に努め、民間へと波及させていく予定である。病院や介護施設における院内感染や、小さい子どもが被害にあう食中毒・インフルエンザなどに、高い効果を発揮し社会問題にも、さらに大きく貢献していきたいと考えている。

1 消臭力

タバコの臭いやペット臭、トイレのアンモニア臭等、いわゆる「生活臭」を全て分解します。さわやかな空気がわが家の自慢に...



2 抗菌力

EDFはのノロウィルスや大腸菌、サルモネラ菌など全ての菌を分解するので、赤ちゃんや病人がいても安心安全の空間を提供できます。



3 防カビ・防汚力

お風呂や台所、日の当たらない外壁など、せっかくの住まいもカビで台なし。新築時にEDFを施工しておけば、イヤなカビをシャットアウト！EDFは、手垢やタバコのヤニ、台所の油汚れ等を分解し、いつまでもキレイなわが家を守ります。

